

# 平成18年度決算における 全国及び県内での財政状況ランキング

平成18年度決算における本市の財政状況が、全国ではどの程度に位置しているか、また、県内ではどの程度に位置しているか、各種の財政指標、基金（市の貯金）の現在高及び地方債（市の借金）の現在高などでお知らせします。

なお、上段が**全国782市**（平成19年3月31日現在）でのランキング、下段が**県内15市**でのランキングです。

**● 経常収支比率**  
地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、比率が低いほど弾力性が大きいことを示します。人件費、扶助費、公債費等の義務的経常経費に地方税、地方交付税等の経常一般財源収入がどの程度充当されているかを表す比率です。本市の平成18年度決算では92.3%（臨時財政対策債を含む）でした。

**● 財政力指数**  
地方公共団体の財政力を示す指標で、指数が「1」に近く、また、「1」を超えるほど財源に余裕があることを示します。基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3か年間の平均値を示す指数です。本市の平成18年度決算では0.598（平成18年度単年度での指数）でした。

**● 実質収支比率**  
地方公共団体の決算剰余または欠損の状況を標準財政規模との比較で表したもので、おおむね標準財政規模の3/5程度が望ましいといわれています。本市の平成18年度決算では3.5%でした。

**● 実質公債費比率**  
この比率が18%以上の団体は、地方債の発行に県の許可が必要であり、今後の財務の見通しを示した公債費負担適正化計画を提出しなければなりません。また、この比率が25%以上になると、単独事業などで地方債の発行が制限されます。本市の平成18年度決算では21.5%でした。

**● 積立基金現在高比率**  
標準財政規模に占める積立基金の現在高を示す比率です。本市の平成18年度決算では37.0%でした。なお、積立基金残高の平成15年度から平成19年度の推移は左表のとおりです。

**● 地方債現在高比率**  
標準財政規模に占める地方債の現在高を示す比率です。本市の平成18年度決算では24.8.6%でした。なお、地方債残高の平成15年度から平成19年度の推移は上表のとおりです。

**● 補正予算**  
平成20年度総社市一般会計補正予算（第3号）  
今回17億7500万円を追加し、予算総額は249億500万円となりました。歳出の主なもの、地域振興基金等への積立金、希望退職の職員に係る退職手当の増額などです。

**● 平成20年度総社市総社市南区土地区画整理事業費特別会計補正予算（第1号）**  
今回3億2380万円を追加し、予算総額は11億3800万円となりました。なお、この補正は、国の補助金の追加交付に伴う増額です。

**● 全国**  
453位  
**● 県内**  
4位

**● 全国**  
442位  
**● 県内**  
7位

**● 全国**  
475位  
**● 県内**  
10位

**● 全国**  
720位  
**● 県内**  
11位

**● 全国**  
235位  
**● 県内**  
7位

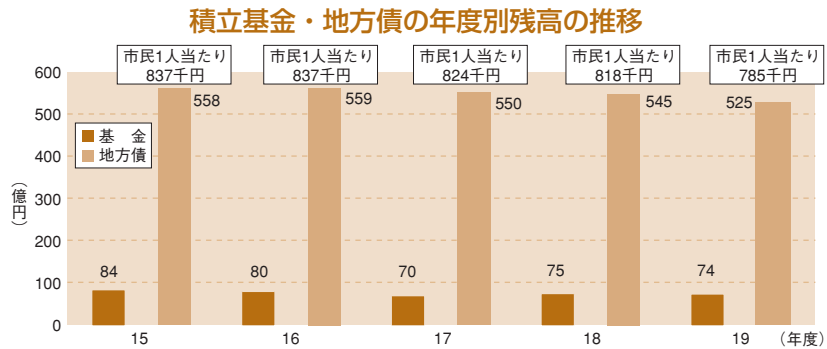
**● 全国**  
666位  
**● 県内**  
13位

**● 実質収支比率**  
地方公共団体の決算剰余または欠損の状況を標準財政規模との比較で表したもので、おおむね標準財政規模の3/5程度が望ましいといわれています。本市の平成18年度決算では3.5%でした。

**● 実質公債費比率**  
この比率が18%以上の団体は、地方債の発行に県の許可が必要であり、今後の財務の見通しを示した公債費負担適正化計画を提出しなければなりません。また、この比率が25%以上になると、単独事業などで地方債の発行が制限されます。本市の平成18年度決算では21.5%でした。

**● 積立基金現在高比率**  
標準財政規模に占める積立基金の現在高を示す比率です。本市の平成18年度決算では37.0%でした。なお、積立基金残高の平成15年度から平成19年度の推移は左表のとおりです。

**● 地方債現在高比率**  
標準財政規模に占める地方債の現在高を示す比率です。本市の平成18年度決算では24.8.6%でした。なお、地方債残高の平成15年度から平成19年度の推移は上表のとおりです。



**● 積立基金現在高比率**  
標準財政規模に占める積立基金の現在高を示す比率です。本市の平成18年度決算では37.0%でした。なお、積立基金残高の平成15年度から平成19年度の推移は左表のとおりです。

**● 地方債現在高比率**  
標準財政規模に占める地方債の現在高を示す比率です。本市の平成18年度決算では24.8.6%でした。なお、地方債残高の平成15年度から平成19年度の推移は上表のとおりです。

**● 補正予算**  
平成20年度総社市一般会計補正予算（第3号）  
今回17億7500万円を追加し、予算総額は249億500万円となりました。歳出の主なもの、地域振興基金等への積立金、希望退職の職員に係る退職手当の増額などです。

**● 平成20年度総社市総社市南区土地区画整理事業費特別会計補正予算（第1号）**  
今回3億2380万円を追加し、予算総額は11億3800万円となりました。なお、この補正は、国の補助金の追加交付に伴う増額です。

**● 全国**  
235位  
**● 県内**  
7位

**● 全国**  
666位  
**● 県内**  
13位

**● 補正予算**  
平成20年度総社市一般会計補正予算（第3号）  
今回17億7500万円を追加し、予算総額は249億500万円となりました。歳出の主なもの、地域振興基金等への積立金、希望退職の職員に係る退職手当の増額などです。

**● 平成20年度総社市総社市南区土地区画整理事業費特別会計補正予算（第1号）**  
今回3億2380万円を追加し、予算総額は11億3800万円となりました。なお、この補正は、国の補助金の追加交付に伴う増額です。

**● 全国**  
666位  
**● 県内**  
13位



# 決算関係議案を認定 厳しい財政状態続く！！

9月定例会市議会が9月4日から9月22日までの19日間の会期で開かれました。この議会では、報告6件、認定10件、議案17件、意見2件の計35件を審査し、いずれも原案どおり可決等しました。また、このほかに請願1件、陳情8件を審査しました。

**● 決算認定**  
平成19年度の一般会計、特別会計及び公営企業会計の決算が、監査委員の意見を付け、提出されました。一般会計は、一般会計決算審査特別委員会を設置し、それに付託の上、また、特別会計及び公営企業会計は、所管の常任委員会に付託の上、それぞれ慎重に審査した結果、いずれも認定しました。

**● 一般会計決算認定**  
決算額は、歳入232億1953万円、歳出225億6229万円、歳入から歳出を差し引いた額は6億5724万円となっています。実質収支、単年度収支はともに黒字となっていますが、実質単年度収支は6823万円の赤字となっています。

**● 特別会計決算認定**  
7特別会計の合計決算額は、歳入219億222万円、歳出211億150万円、歳入から歳出を差し引いた額は8億71万円となっています。

## 会計別歳出決算の状況

(単位:百万円)

会計名	予算額	決算額	
一般会計	23,713	22,562	
特別会計	国民健康保険	6,211	5,838
	老人保健	6,505	6,142
	介護保険	3,926	3,748
	農業集落排水事業費	614	547
	公共下水道事業費	3,284	3,172
	国民宿舎事業費	879	866
	総社駅南地区土地区画整理事業費	877	789
	計	22,296	21,102
公営企業会計	水道事業	1,945	1,818
	工業用水道事業	58	49
計	2,003	1,867	
合計	48,012	45,531	

実質収支は黒字となっていますが、単年度収支は1億9893万円、実質単年度収支は4023万円の赤字となっています。

**● 公営企業会計決算認定**  
上水道では137万円の当年度純利益、簡易水道では3758万円の当年度純損失を生じ、水道事業会計全体では3621万円の当年度純損失を生じています。また、工業用水道事業会計では3738万円の当年度純利益を生じています。

**実質収支**＝歳入から歳出を差し引いた額－翌年度へ繰り越された財源

**単年度収支**＝当該年度の実質収支－前年度の実質収支

**実質単年度収支**＝単年度収支＋財政調整基金等積立額－財政調整基金等取崩額＋地方債繰上償還金

**12月定例会市議会の予定**  
12月定例会市議会は、12月1日（月）から16日（火）までの予定です。この定例会市議会本会議を、倉敷ケーブルテレビの13チャンネルで午前10時から生放送します。12月定例会市議会は、右の表のように予定していますが、正式な日程は11月下旬に行う議会運営委員会で決まります。決まり次第、13チャンネル（回覧板チャンネル）と市のホームページ（<http://www.city.soja.okayama.jp/>）でお知らせします。なお、12月4日・5日は午後4時ごろまでの開催予定ですが、その他の日については一般質問・質疑の多少により変更となる場合がありますので、前日にお尋ねください。

**● 12月定例会市議会の予定 ●**

日時	内容
12月1日	開会
12月4日	一般質問
12月5日	一般質問・質疑
12月8日	質疑
12月16日	閉会

議会事務局 TEL 92-8332